

平成16年5月18日
警察 庁

TCP5000番ポートに対するトラフィックの増加について

5月18日現在、警察庁では、主として韓国や国内の不特定のIPアドレスを発信元とする、TCP5000番ポートに対するトラフィックの増加を検知しています。トラフィックの増加の原因は今のところ不明ですが、新種のワームの発生や大規模なスキャンである可能性があります。

脆弱性の修正プログラムの適用を行うなど、使用されているコンピュータのセキュリティの再確認をお勧めします。

なお、TCP5000番ポートに対するアクセス状況は以下のとおりです。

